



## 令和8年度兵庫県立西脇北高等学校入学者選抜生徒募集要項（8月選抜）

### 《スクール・ポリシー》

#### 1 育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 自ら判断し自主的に行動することのできる生徒を育成する。
- ② 協働的な学びにより基礎学力を身につけ、人間関係スキルを備えた生徒を育成する。
- ③ 進路実現や自己実現に向け、主体的に行動できる生徒を育成する。
- ④ 自分自身や他者を尊重するところ豊かな生徒を育成する。
- ⑤ 地域社会と協働し、ふるさとへの感謝の思いを備えた生徒を育成する。

#### 2 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 少人数制授業の利点を生かし、基礎・基本を大切に多様な学びを展開する。
- ② ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた学びを展開する。
- ③ ボランティア活動を通して、社会的、協働的な学びを展開する。
- ④ 定通連携併修、高等学校卒業程度認定試験、多彩な選択科目等、特色ある教育課程を展開する。

#### 3 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 基本的な生活習慣を確立し、真摯に学習活動に取り組む生徒を募集する。
- ② ふるさとの自然、文化や伝統を尊重し持続可能な社会の形成に参画できる生徒を募集する。
- ③ 自らの将来を探究し、進路実現に向けて努力する生徒を募集する。

### 《本校教育の特色》

- 1 多部制高校として、1部、2部、3部を設けており、各自のライフスタイルにあわせて学習時間帯を選ぶことができる。
- 2 令和8年度の通常授業時間帯は下表のとおりである。

部	1部	2部	3部
通常授業時間帯	8:55~12:30	10:39~14:53	17:40~21:10

※ただし、令和8年度入学者選抜（8月選抜）において編入学、または中学校既卒者として入学した者は、令和8年度の後期期間（10月1日～3月31日）において、入学した部に関わらず合同の特別クラスを編成し、2部の通常時間帯で授業を受けることとする。なお、この特別クラスでは自由選択授業や定通連携併修は履修できない。また、この特別クラスが令和8年度に修得可能な単位数は、特別活動以外に最大で9単位である。

- 3 単位制高校として、通常授業の履修の他、次の(1)～(4)の単位修得を認めている。

- (1) 自由選択授業の履修
- (2) 高等学校卒業程度認定試験の合格
- (3) 技能審査の成果
- (4) 県立網干高等学校（通信制課程）との連携併修

（注）本校は原則4年間での卒業ではあるが、これらの単位修得の制度を活用することで、3年間での卒業も可能である。

- 4 人間関係構築スキルや学習スキルを習得する「コーピング」の授業や、基礎学力の定着を図る「北高検定」などを実施している。

## 《入学者選抜について》

### 1 募集定員等

- (1) 単位制による課程。定時制（多部制）普通科
- (2) 入学者の選抜は、1部、2部、3部ごとにそれぞれ行う。
- (3) 8月選抜で入学を許可する者の数は下表のとおりとし、いずれか1つの部に限り出願することができる。

部	1部	2部	3部
募集定員	22名	28名	34名

### 2 出願資格等

- (1) 入学を志願することのできる者は、次のいずれかの事項に該当する者とする。
  - ア 中学校若しくはこれに準ずる学校、義務教育学校、中等教育学校前期課程等（以下「中学校」という）を令和8年3月に卒業又は修了（以下「卒業」という）する見込みの者
  - イ 中学校を卒業した者
  - ウ 中学校卒業者と同等以上と認められる次のいずれかに該当する者
    - (ア) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者（令和8年3月に修了する見込みの者を含む）
    - (イ) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和8年3月に修了する見込みの者を含む）
  - エ 文部科学大臣の指定した者
  - オ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
  - カ その他高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (2) 8月選抜では、下記の出願資格の者を同一基準で選抜する。

試験区分	出願資格の区分
8月選抜	中学校既卒者等又は転・編入学希望者

- ※① 受験志願者は、出願前に必ず本校に問い合わせること。  
② 外国の中学校等の既卒者又は卒業見込みの者は、卒業又は卒業見込みを証明する書類を提出すること。  
③ 令和8年4月1日現在満18歳以上の者は、入学願書提出時における出身中学校長の証明に代えて中学校の卒業証明書を添付することができる。

## 《多部制8月選抜》

### 1 システムにおける出願方法

- (1) 志願者は出願前に本校に必ず問い合わせるとともに、転入学の場合は学校間での協議を必要とする。
- (2) 志願者の行う手続きについては次のとおりとする。
  - ① 志願者は、令和8年7月8日以降にインターネット出願に関わる「アクセス案内」の2次元コードを読み取り、インターネット出願システム（以下、「システム」という）にアクセスして、志願者アカウントを登録する。  
※県外及び海外等からの志願者は、必ず兵庫県教育委員会事務局学事課に問い合わせた上で、志願者アカウントを登録すること。その上で、②以降の手続きを行うこと。（アカウント登録後、本校へ連絡すること。）
  - ② 志願者は、出願情報をシステムに登録する。
  - ③ 志願者は、承認手続きが進められるよう入学考査料（950円）を支払う。ただし、兵庫県立の高等学校からの転入学希望者は不要。
  - ④ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、A4コピー用紙（普通紙）に印刷して検査当日に持参する。
  - ⑤ 志願者は、その他、高等学校が必要とする書類等を提出する。詳細は下表を参照すること。ただし、直接提出、または郵送する場合は7月28日（火）から7月30日（木）までの間に提出することとし、受付時間は11:00～19:00とする（7月30日（木）は12:00まで）。なお、郵送の場合は封筒表面に「入試関係書類在中」と朱書すること。

	システムに添付して提出	直接提出または郵送
中学校 既卒者	<ul style="list-style-type: none"> <li>面接調査票（選抜要綱 様式 5）</li> <li>表記に関する申告書（システムで外字等により漢字が表示されない者）</li> <li>住民票記載事項証明書 （選抜要綱 様式 6 または同内容を満たす各市町で発行するもの） ※世帯主名、住所、保護者と受検者の名前・生年月日・世帯主との続柄がわかるもの。ただし、個人番号（マイナンバー）は記載しないこと</li> <li>卒業を証明する書類の原本（外国の中学校（相当の学校）の卒業者）</li> </ul>	
転入学 希望者	<ul style="list-style-type: none"> <li>面接調査票（選抜要綱 様式 5）</li> <li>表記に関する申告書（システムで外字等により漢字が表示されない者）</li> <li>卒業を証明する書類の原本（外国の中学校（相当の学校）の卒業者）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>転学照会・在学証明（厳封のこと）</li> <li>単位修得・成績証明または単位修得見込み証明書（本校指定様式、厳封のこと）</li> </ul>
編入学 希望者	<ul style="list-style-type: none"> <li>面接調査票（選抜要綱 様式 5）</li> <li>表記に関する申告書（システムで外字等により漢字が表示されない者）</li> <li>住民票記載事項証明書 （選抜要綱 様式 6 または同内容を満たす各市町で発行するもの） ※世帯主名、住所、保護者と受検者の名前・生年月日・世帯主との続柄がわかるもの。ただし、個人番号（マイナンバー）は記載しないこと</li> <li>卒業を証明する書類の原本（外国の中学校（相当の学校）の卒業者）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単位修得・成績証明または単位修得見込み証明書（本校指定様式、厳封のこと）</li> </ul>

※システムの操作方法については、インターネット出願のウェブサイトにあるマニュアルを参照すること。  
(<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/koko/nyuushi/shutsugan>)

- ⑥ 志願者は、マイページで可否結果を確認する。
- (3) 県外等から本校を志願する者の手続は次のとおりとする。
- ① 志願者は、特別事情の内容、添付書類等、高等学校が必要とする書類等をシステムに添付する。
  - ② この件に関する事務手続は、7月28日（火）12:00までにシステムで行う。

## 2 出願に関する留意事項

- (1) 志願者は、7月30日（木）12:00を過ぎると出願できない。また、志願者は、出願情報の高校承認後に出願情報等の変更はできない。
- (2) システムに添付する書類等のファイル形式は、jpg、jpeg、png、xlsx、docx、pdf のいずれかとする。
- (3) 名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、志願者は、表記に関する申告書（様式8）を作成し、システムに添付する。

## 3 検査期日、場所及び内容

- (1) 期 日 令和8年8月19日（水）
- (2) 受検会場 本校
- (3) 内容・時程 検査は本校で次のとおり行う。

令和8年8月19日(水)			
8:30	8:40~8:50	9:10~10:00	10:15~
集合	注意	作文	面接

(注) 面接の実施時間は当日に掲示する。

## 4 合格者発表等

- (1) 可否結果は、令和8年8月21日（金）10:00以降にシステムにログインし、マイページにより確認すること。電話等による問い合わせには応じない。
- (2) 合格者は令和8年8月21日（金）10:30~11:00に保護者同伴の上、本校へ各種書類を受け取りに来ること。
- (3) 合格者説明会 令和8年8月21日（金）11:00~  
本校図書室にて合格者説明会を行う。合格者は保護者等同伴の上、筆記用具を持参して参加すること。

## ≪その他≫

### 1 受検当日の注意事項

- ア 受検当日は8:30までに玄関前（雨天の場合は当日指示する場所）に集合し、本校職員の指示に従うこと。
- イ 受検当日は、受検票、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム）、腕時計、昼食（面接が午後に予定されている志願者）、水筒、上履き、靴を入れる袋を持参すること。
- ウ 以下のものは、検査室へ持ち込むことを禁止する。  
下敷き、筆箱、直定規、コンパス、三角定規、分度器、計算機（時刻表示付きを含む）、分度器・計算機能等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等、その他受検に必要なものの検査室への持ち込みは禁止する。所持していることが判明した場合、不正行為とみなすことがある。
- エ 遅刻者については、各検査開始後10分以内の場合においては受検を認めるが、検査時間の延長は行わない。
- オ 検査開始後40分以内は、特別の事情がない限り退出を認めない。
- カ 各検査開始後10分を超えて遅刻した受検者等、作文、面接のいずれか一方を受検していない受検者は、合否判定の対象としない。ただし、特別な事情が斟酌できる場合があるので、当該の受検者の取扱いについては、高校教育課長と協議することとする。
- キ 受検票を忘れた場合は、事務室へ申し出て再交付を受けること。
- ク その他、受検に関して不明な点は、本校に問い合わせること。
- ケ 受検者は検査終了まで校舎外へ出ることはできない。
- コ 以下の場合を除き、受検当日の受検者以外の本校敷地内への立ち入りは原則禁止とする。  
(ア) 特別措置として保護者及び中学校教員の待機・立ち入りが必要な場合。  
(イ) 朝の集合時に、高等学校が指定する場所に、中学校教員、保護者が立ち入る場合。

### 2 生徒募集に関する問い合わせ先

生徒募集に関する問い合わせは、本校に直接行うこと。

問い合わせ受付時間：9:00～17:00（ただし、土曜日・日曜日・祝日は除く）

兵庫県立西脇北高等学校

〒677-0014 兵庫県西脇市郷瀬町669-32 TEL 0795-22-5850

ホームページアドレス：<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/nishiwakikita-hs>

### 3 インターネット出願に関する問い合わせ等

システムの操作方法等については、以下に問い合わせること。

受付時間 令和8年7月8日（水）～令和8年8月31日（月）

(1)兵庫県教育委員会事務局高校教育課 平日9:00～17:00

078-362-9444

### 4 入学許可日

令和8年度入学者選抜（8月選抜）において合格した者は、令和8年10月1日付で入学を許可する。なお、入学式は10月1日（木）に実施する。